



SESERAGI-MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2011～2012年度 RI会長 カルヤン・パネルジー
RIテーマ REACH WITHIN TO EMBRACE HUMANITY 心の中を見つめよう、博愛を広げるために

クラブテーマ「会員同志の職業を理解し出来ることはし助け合おう」会長 渡邊照芳
副会長 太田政人 幹事 山田定男

第1067回 例会 2011.11.11(金)雨

司会:山本 章君 指揮:久保栄子君
ロータリーソング「我等の生業」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F
TEL. 055-976-6351 FAX. 055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ 検索

例会場 ブケ東海三島

TEL. 055-984-0120
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 渡邊照芳君



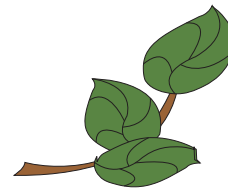
今日は、小林勝君の職業紹介をさせていただきます。小林君は、小林建設(株)の代表取締役をしております。皆様方は、プライムホームの小林社長と言う方が、なじみがあると思います。

この仕事に入ったきっかけは、お父さんが小林建設と言う名で、土建業をやっており、長男であるがゆえこの仕事に28歳で、入ったと言う事です。当時は、下請けの仕事が主で元請けで仕事をしていきたいと思ひ、それには、土建業の仕事より建築の仕事の方が元請けになるには早いのではないかと社長に就任した40歳に、プライムホームと名で、一般住宅部門に進出しました。社長になりたてのころ12月の年越しが出来るか出来ないかの思いをしたときには、本当につらく、きびしかったと言っておりました。この仕事は、一生懸命やっても、クレームが出る事がある。しかし、常にお客さまの気持ちになって対応する事を、社員にも常に教育する事が大事だと思つた。「まごころこめての家づくり」をモットーに仕事をさせてもらっており、これからは、一般建築だけでなく土地の開発から住宅まで、住まいにかかわる仕事を一環して行える会社にしていきたいと言っておりました。

小林勝君の会社にうかがい、まず感心したのは、受付の社員、事務所の社員全員が、元気よく、気持ちよく挨拶をしてくれました。社長の社員教育がしっかりしていると感じました。そして昼間の勝君の顔と夜の勝君の顔がだいぶ違って見えました。これからは、昼も夜も地域の活性化の為に活躍してください。

ようこそせせらぎ三島
ロータリークラブへ

成田みちよ君(沼津西RC)
黒田 一君(三島西RC)
佐々木雅浩君(三島西RC)



出席報告

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	28/34	82.35%	29/34	85.29%
今回	26/33	78.79%	会員総数	35名
欠席者	あなたが見えなくて残念でした。			

内田君、遠藤君、加藤君、田中君、中山君、服部君、矢岸君

委員会報告

ロータリー奉仕委員会

委員長 矢岸貞夫君

先週タイ洪水見舞金の件でお話した内容が理事会で承認されましたので、本日より一人1,000円以上の金額を集めますのでご協力よろしくお願ひいたします。

10月11日から19日迄学生時代の男仲間4人で、東北男旅に行って来ました。

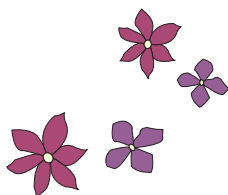
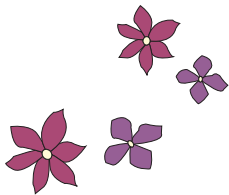
皆還暦を迎え若干時間の余裕が出来たので夜のボランティアへの参加です。さすがに皆福島県へは微妙な感覚を持っていて今回はパスさせて頂きました。

まずは東北で独り勝ちの仙台市。この街も震災を受けたんですが、繁華街国分町は元気いっぱいでした。しかしちょっと離れた海岸沿いは8ヶ月たった今でも津波の爪跡はそこかしこに見え自分の目を覆いたくなる現実がそこには有りました。

花巻温泉では間一髪津波から命を守ったおばちゃん達の話も聞けました。それは津波が来たらまずは自分だけで良いから逃げる事だそうです。携帯電話は繋がらず会社に帰る途中で津波にのまれたり、子供を学校へ迎えに行く途中で津波にのまれたと言う人が何千人と居たそうです。その話をしてくれた方々曰く、会社の人達も学校に居る子供達も皆避難していると信じ込めと言っていました。

私はこの話を聞いた時自分の会社の災害マニュアルの見直しをいち早く指示しました。

机上の空論と実際に経験した人達との話があまりにも掛け離れていたからです。皆様の会社も是非見習って災害マニュアルの検討をして頂けると、その話を涙ながらに語ってくれた人達も浮かばれる事と思います。かなり考えさせられた東北男旅でした。



中村 徹君:この度は家内のソロリサイタル、応援いただきありがとうございました。突然ですが、家内がのどの調子が悪く、声帯ポリープ?でドクターストップがかかり、リサイタルを中止することになりました。皆様にはお詫びのハガキを差し上げることになっています。よろしく願いいたします。

小林 勝君:今日は、私の職業紹介をしていただきありがとうございます。スマイルいたします。

太田政人君:所用のため、早退します。

石井和郎君:所用で早退いたします。根津先生、卓話が聞けず残念です。

佐々木雅浩君(三島西RC):メーキャップで参加させていただきました。よろしく願いします!

山口辰哉君:今日は2011年11月11日。あの震災から8ヶ月、未だに3652人の方が行方不明だそうです。トルコでも地震、タイヤカンボジアでは洪水。それをなんとか、という訳ではないでしょうが、111111と1が6個並ぶ今日の11時11分、といってもグリニッジ標準時ですから日本時間の19時11分に、アンドロイドや 아이폰などのスマートフォンを使って「マッシュシンフォニー」と名付けられたプロジェクトがあるそうです。ベートーベンの交響曲「運命」を世界中で一斉に流すというこのイベントにスマートフォンをお持ちの方はそのアプリケーションをさがしてみてください。演奏が終わると、このイベントに参加したすべての人を示す世界地図にアクセスできるそうです。

PHOTO GALLERY

